

教科目名 保健・体育 (Health & Physical Education)

学科名・学年 : 全学科 4年

単位数など : 必履修 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 学習保証時間 42時間)

担当教員 : 川内谷一志, 堤 康 (全クラス担当)

授業の概要			
スポーツテスト(運動能力テスト・体力診断テスト)を実施して, 個人の体力を把握させる。 実技指導では, 積極的, 意欲的な参加と活発な活動を目指す。スポーツの実践を通じて, 責任感を持ち, 協調性のある行動がとれるように, 努力する。スポーツマンシップについても十分な理解を促す。			
達成目標と評価方法		大分高専目標 (A1) (B1), JABEE 目標 (a) (c)	
(1) 基礎体力の維持・向上を目標とする。(ゲームと記録) (2) 体育実技で行った運動種目のルールを正確に理解し, ゲームを楽しむことができるようにする。(ゲーム)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1, 2	1. 陸上競技	3年次に学習した走高跳を男女ともに復習する。個々の記録測定を行う。	【理解の度合い】
3, 4	2. スポーツテスト	{運動能力テスト(4種目), 体力診断テスト(4種目)}を正確に測定する。	
5-8	3. バレーボール	男女混合チームもあり, 3年次よりさらに各個人技能を生かしたゲームの展開と審判法の習得。	
9-12	4-1. ソフトボール(軟式野球)(男子)	試合に重点を置いて指導する。交代で個人別試合結果表を記入させる。	
	4-2. ソフト(硬式)テニス(女子)	ダブルスのゲームを学習する。	
13, 14	5. 水泳	クロール, 平泳ぎ, 横泳ぎ, 背泳の習得。	
15-18	6-1. 軟式野球(男子)	個人技能をさらに向上させ, 試合が楽しくできるようにする。試合結果を記録する。個人技能の習得。ゲームによるルール・審判法の習得。	【理解の度合い】
	6-2. 硬式テニス(女子)		
19-22	7-1. サッカー(男子)	個人技能の習得, ゲームによるルール・審判法の習得。個人の技能をさらに向上させ, ダブルスのゲームを学習する。	
	7-2. 硬式テニス(女子)		
23-25	8. バスケットボール	個人技能の習得。ゲームによるルール・審判法の習得。	
26-28	9. バドミントン・卓球	男女共通の種目として, 個人技能の習得。ダブルスのゲームを学習する。	
履修上の注意	授業は時間厳守とする。		【総合達成度】
教科書	なし		
参考図書	豊田博, 丸山吉五郎ほか, 「最新スポーツルール」, 大修館。		
関連科目	なし		
総合評価	達成目標の(1)から(3)について実技で評価する。 総合評価=授業で行った各種目の実技点の平均 *総合評価は, 前期評価と後期評価を平均して評価する。 *授業態度により, 評価点からその20%を上限として減点を行う。 総合評価60点以上を合格とする。		【総合評価】 点